

2009年度 第3回エネルギー・温暖化対策小委員会 議事録

日時 2010年3月19日(金) 9:10~9:55
 場所 (市ヶ谷) 富士見坂校舎1階遠隔講義室
 (多摩) 総合棟4階第三会議室
 (小金井) 南館2階会議室
 出席 施設部 相良課長補佐、須賀主任、堀内、塩川
 事業室 青山主任
 多摩事務部 金子総務課長
 (株)エイチ・ユー 小林、苅米、佐久間、伊藤、幸坂

議題

1. 説明・報告事項
 - (1) エネルギー使用量実績
 - 市ヶ谷キャンパス (2009年4月分~2010年1月分)
 - 多摩キャンパス (2009年4月分~2010年2月分)
2. 審議事項
 - (1) 環境保全委員会承認事項について
 - ・H-02 適用範囲登録票
 - ・H-0605 環境パフォーマンス評価記録
 - ・H-0604 「グリーンキャンパス創造計画」実施報告書
 - ・H-0601 環境目標・目的策定表
 - (2) 省エネ法、都環境確保条例への対応について
 - (3) その他

議事

- (1) 環境保全委員会承認事項について
 - ・H-02 適用範囲登録票

2009年度に市ヶ谷キャンパスにて使用している以下の2建物(ともに賃貸)について、新たに追加登録することになった。

 - n. 東京都千代田区九段北4-3-24 京二ビル(5階)
サステイナビリティ研究教育機構研究室
 ※サステイナビリティ教育研究機構研究室と報告していましたが、誤りでした。
 - o. 東京都新宿区市谷本村町3-29 フォーキャスト市ヶ谷(2, 3階)
デザイン工学研究科
 ※デザイン工学部研究科と報告していましたが、誤りでした。
 - ・H-0605 環境パフォーマンス評価記録

市ヶ谷キャンパスは、2010年1月末現在にて、目標使用量 4,181.75kL に対して実績使用量 4,027.54kL (96.31%)、多摩キャンパスは、2010年2月末現在にて、目標使用量 2,640.74kL に対して実績使用量 2,505.26kL (94.87%) であるため、市ヶ谷・多摩キャンパスともに2009年度環境目標である基準使用量の3.0%削減は余裕を持って達成する見込みであるため評価は◎(余裕をもって目標達成した)とした。
 - ・H-0604 「グリーンキャンパス創造計画」実施報告書

7/29の⑥打ち水大作戦開催(多摩)については、雨天中止であったため、項目ごと削除すること

になった。

(補足) 3/19 の⑫エネルギー温暖化・対策小委員会開催(第三回)の参加人数は11名となった。

・H-0601 環境目標・目的策定表

市ヶ谷・多摩キャンパスの2009年度エネルギー使用量実績を基準値として、建物延べ床面積をもとに、2010年度～2012年度までの3ヶ年で累積3%を削減することを環境目的とし、各年度ごとに1.0%、2.0%、3.0%ずつ削減することを環境目標とすることになった。

(2) 省エネ法、都環境確保条例への対応について

各委員から以下の報告があった。

(苅米)

- ・基準排出量の申請に向けて、2005～2007年度分のエネルギー使用量実績の集計作業を行っている。
- ・集計作業完了後、登録検証機関による検証が必要となるので、数社から見積書を入手している。
- ・「基準排出量決定申請書」提出時期は2010年9月末までである。
- ・各キャンパスの長期修繕計画による省エネルギー効果を今後の計画策定に生かしたい。

(青山)

- ・小金井キャンパスについては、エネルギー管理標準が未設定であるため、今後制定する必要がある。

その他、今後の対応について意見交換が行われた。

(3) その他

エネルギー・温暖化対策小委員会委員の変更について

(変更) 委員 佐久間 庸行 (株エイチ・ユー) →村上 裕司 (株エイチ・ユー)

(追加) 委員 塩川 舞子 (施設部環境施設課)

変更日 2010年4月1日～

以上